

「新たな西中の創造」を

校長 相澤 仁志

平成31年度が始まりました。4月8日に行われた入学式では、167名の新入生を迎えました。校長式辞では、新入生に対して、中学校生活を充実したものにしていくために、本校の学校教育目標から、3つのお願いをしました。

- 1つ目は、中学校生活での目標をもつこと。
- 2つ目は、すすんでいろいろなことを学ぶこと。
- 3つ目は、健康な体をつくること。

目標をもち、自分からすすんでいろいろなことを学び、心身ともに健康であれば、どんなことがあっても、乗り越えていけるたくましい中学生になることができます。中学校の三年間でぜひ、そのようなたくましさ身に付け、三年後には立派な西中生としてこの西中を巣立ってもらいたいと思います。

また、今年度は多くの教職員の人事異動がありました。始業式では、2、3年生に対して、今年度心掛けて欲しいこととして、「新たな西中の創造」をお願いしました。

生徒達の心の中には、お世話になった先生達が去ってしまった寂しさと、新しい先生達への期待と不安の両方があると思います。しかし、生徒達には、今のこの状況を、西中が発展していくチャンスと捉え、新しい先生達からいろいろなことを吸収してもらいたいと考えています。そして、西中の新しい伝統を先生達と一緒に創り上げてもらいたいと思います。

この2、3日、生徒達の様子を見てみると、新しい先生達とも違和感なく話をしていく様子がみられました。そして、校内のあちらこちらから、今までと同じように元気で明るいあいさつの声が聞こえ、安心しているところです。これから、西中に新しい風が吹きます。その風に期待したいと思います。

平成31年度は1年生167名、2年生162名、3年生164名、合計493名の生徒でスタートしました。私たち54名の教職員は、これまで桶川西中学校が築いてきた伝統を大切にしつつ、よりよい学校を創り上げるために、全力で取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今年度も、ご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

1 学校教育目標

「志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒」

2 目指す生徒像

- (1) 自ら学習に取り組み、「学力」をしっかりと身につけた生徒
- (2) 優しい心、感動する心、感謝する心を持った感性豊かな生徒
- (3) 健やかな身体、粘り強くたくましい心を持った生徒

3 目指す学校像 「きれいな環境の中で豊かな心と豊かな学びがある学校」

- (1) 「きれいな環境」の中で、活気と笑顔・喜びがある学校
- (2) 学ぶ楽しさが味わえる「わかる授業」が展開され、生徒が意欲的に学習する学校
- (3) 笑顔と挨拶があふれ、生徒の活動が生き生きと豊に展開される学校
- (4) 一人一人が大切にされ、すべての生徒の人権が尊重される学校
- (5) 家庭・地域から信頼される学校
- (6) 高校等への進学を見据えた進路指導を充実させる学校

4 目指す教師像 「すべての教育活動は生徒のためにある」

- (1) 学校教育目標の実現に向けた系統的、計画的な指導
- (2) 意欲的に研修に努め、専門職としての力量を向上させて指導
- (3) 積極的な生徒指導で、生徒のよさや可能性を伸ばす指導
- (4) 生徒や保護者の信頼、地域の願いに応えた信頼される指導